



分会はNo.3でおこなって。病休者2人、産休2人くらいいる。コロナで職員の子どもが通っている園の休園等もあって、体制が厳しい。ひっ迫している中で、無理をしないか心配。逆提案ばかりで分会で報告や決めなければいけないことが多く、特に若い人にとって、分会って何？とならないように、さまざまな雑談をしていきたい。今は休憩時間もしゃべれない。弁当も黙々と食べられない。弁当も黙々と食べられない。病休者の1人が分会を休

みたくも言っていた。そういう人たちが弱みを出せる場所になりきれなかった。分会、組合運営、みんなで支え合うところにならないといけない。工夫したい。理事側から就業規則変更を言われている。うのみにせず、どういつ働き方にすればいいか考えていきたい。

③どんぐり分会 北田さん



福祉会で8月末に団交をおこなった。パートタイムの有期雇用労働法から、病休を正規と同等に。育児時短を早急に実現し、今年3歳までなのを就学前まで

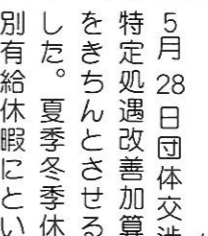
④めいほく高齢部分会 山本さん

分会はみんなで顔を見合わせながら毎月定例でおこなっている。愚痴や不満などを要求にしているようにしている。分会会議が楽しみ！と集まってきた。昨年度は職場で唯一の正規職員の主任が加盟し、主任手当など要求したが実現せず、賃金の低さから残念ながら退



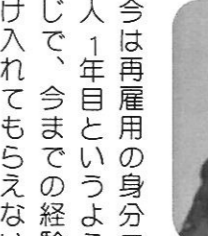
職してしまっ。他にも、パートタイムの有期雇用労働法で昨年7月に就業規則が改定されたのに、非正規の仲間が夜勤手当が支払われていない問題があった。5月にそのことと要求し、まずは深夜割増を遡って支給することを勝ち取った。しかし、分会としては夜勤手当の支払いを求めているので、7月にさらに懇談を重ねた。8月に回答があり、夜勤手当3500円の支払いも勝ち取れた。粘り強くやってきた成果なので、まずは現時点での確認書締結を

⑤さくらんぼの会分会 濱田さん



職場闘争に2020年度から引き続き、5月28日団体交渉をし、特定処遇改善加算の説明をきちんとさせるようにした。夏季冬季休暇を特別有給休暇にという要求は、今は財政的に厳しい状況と言われた。財政的に厳しい状況については、分会と理事会で話があ

⑥そよ風分会 吉田さん



再雇用の賃金について。今は再雇用の身分で、新人1年目というような感じで、今までの経験を受け入れてもらえないような気がしてきた。分会で相談し、学習をした。6月10日に役員団交をし、理事会からは、「給与問題は、市に訴えるもの。高齢給

地本定期大会2021 at 9.5

定期大会 おつかれさま~!!

地本機関紙「風光る」制作チーム一同

コロナ禍が始まって1年半... 密になるから集まれないで分会運営が難しかったって発言が多かったですね

「分会は何かを決める・報告する場より みんなの思いを汲み取る場であってほしい」って発言している分会もあって素敵だったね!

愚痴・雑談でもいいの!

そういえば! 今年は非正規に関わる発言が多かったと思います!

活動手当 慶休休暇 料にはさき!

非正規差別NG!とは... 正規非正規の賃金労働条件の不合理的格差(=差別)はなくして同等にしたいっていいんだよ!

非正規差別NG!に向かって 動き始めている分会を参考に、他の分会も後に続けるといいですね!

まだまだいるんだ発言があつて上げられないけど...

ひとりじゃない! 仲間がいるよ! その思い、分会から地本に上げてみて!

分会でも地本でも、通って、つながって 職場や園、自治体へ一緒に伝えていこう!

せーの! 団結 ガンバロ~!!

四コマ漫画: 新瑞福祉分会 藤原花梨

第36回地本定期大会 発言集

⑦めいほく障害部分会 菅原さん



21春闘で、独自要求を障害部で出し、Zoomで団交した。「私的理由でのコロナ感染は10割保障はできない、有給処理」「昇給停止が50歳というのは改善していく方向で検討していく」との回答。働き方については前進。

慶弔休暇。超過勤務は調査が必要。残業は発生しているので申請したい。コロナフクチン緊急要請書も出して団交したが、「フクチン接



種の問題、副反応の対応など、人材不足で困難」と回答。組合として攻めてやりとりしたが難しかった。しかし、コロナで活動が難しい中でも、団交をやってよかった。一人ひとりが自分の言葉で交渉できた。今後

⑧すずかけ分会 栢谷さん



生産性向上と社が扱われているか。行政との懇談では、「職員の資質の向上、スキルアップが必要」といわれたが、目的がどうも違う。少ない人数でより多くの人を見ることが。3年前のやまゆり園事件。園はもとと神奈川県立で評判良かったが、お金をかけないように民間委託された経過もある。

⑨中・中村・東支部 林さん



昨年度コロナ禍で、支部活動が低迷していた。他の支部がZoomやLINEを使って会議をしていると知り、遅れを取っていると。新体制になって支部長になった。やれることはやっていると。地本にZoomを借りて、毎月の支部会議を必ず行っている。

⑩ぐみの木分会 市川さん



三重県内でも自治体によって保育士の処遇改善に違いがあり、私たちが、毎年、鈴鹿市に公務員格差を正を要求してきた。昨年、鈴鹿市で検討を進めていくと回答があり、今年度、鈴鹿市は「処遇充実・定着化補助」を付けることになった。大きな前進。しかし

愛知県医療介護福祉労働組合連合会 と共同で取り組もう なくせワンオペ!プロジェクト

グループホーム等での一人夜勤は、精神的にも肉体的にもとてもしんどく、以前からはたつき続けられない大きな要因の一つとなっています。今まで、私たち東海地本は、国(厚生労働省)や愛知労働局、愛知県や名古屋市の担当課に、再三要請行動を行ってきました。しかし、大きく改善が進むことはなく「この仕事が好きなのに…」と泣きながら辞めていく職員は後を立ちません。



実践を共有できないつらさ、一人夜勤の時に何かあったらという緊張感。改善しなければ利用者の人権も福祉労働者の人権も守られません。介護・障害職場の夜勤実態について声を集め、国・自治体へ要請を予定しています。QRコードをスマホのカメラから読み取り、Googleアンケートにご協力下さい。 第一次〆切:10/20 最終〆切:10/31

現場レベルでネットワークを作っていくか。いかにできない。優性思想は私たちにもあると思う。何を願うかで違う。すずかけの利用者が原作の絵本を出した。「ほくのこえがきこえるの?」優性思想を考えるきっかけになる。

「分会地本の一年」のパワポを借りて、学習とオンライン飲み会を和気あいあいとやった。8月はZoomで平和企画。戦争童話を見て交流。こついった機会は大切だと好評だったので、来年もやりたい。未組織訪問・両思いへの道が弱いと思いい、地本

に相談して法人内未組織訪問をしようとした。行くところは決めたので、次はどう交流するか。今後の課題は、若い世代が多く、支部の活動を知らない人も少ないので、来年度はよりベテランの方に任せてもらって、支部の強化を図りたい。

名古屋市の要求書提出時に役員4人で懇談を行った。小学一年生は1クラス35人になったら、2クラスの学級編成になるのに、保育の4・5歳の配置基準は30対1なのはおかしいと訴えた。民調については、担当課は、「趣旨は伝わっている。国の制度が変わると守っているか分からないが、後退してはいけない」と言っていた。愛知県交渉は、8月26日に行なった。

地本カルトクイズ

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー！
【第35回の正解と応募者】 9/5の大会で発表しました。

正解

- 1問：社会保障に必要な脱商品化の5領域は、
教育・住宅・医療・介護・保育
- 2問：非正規アンケートでは、**正規職員が意識して非正規職員と一緒に就業規則の確認をしてほしい。**
- 3問：地本でスタートした企画は「**愛と平和のコンサート**」

当選者 西山怜華さん、山下世奈さん、萩原実香さん
(全員田代分会)

～応募者の感想を紹介します～

・平和の取り組みで、中中村東支部でサーターアンダギーを作って食べながらというのはおもしろいなと思いました。食から平和への取り組みもありなのかなと感じました。

(田代分会 青山美雪さん)

【第36回目カルトクイズ】

- 第1問：**めいほく高齢部分会で、懇談により勝ち取った要求は深夜割増に加え、なんでしょう？(今月紙面)
- 第2問：**今年度鈴鹿市で前進した保育の処遇改善のための自治体単独補助はなんでしょう？(今月紙面)
- 第3問：**2008・2009年の春闘統一要求で掲げ訴えてきた成果として、なにが実現しましたか？(25周年誌)

応募方法：「件名」にカルトクイズと記入し、回答と、今月号を読んだ感想を一言記入してご応募下さい。

FAX：052-881-2998

E-mail：fukuhotk@onyx.dti.ne.jp

正解・不正解を問わず、応募者のメッセージを紙面に掲載し紹介します。正解者のうち抽選で3名に地本「風光」から

1,000円の図書カードを進呈します！

応募締め切り：10月末日まで。

当選者は、11月11日の職場代表者会議で発表。

【今後の重要日程】

- 9月25日(土) 保育ネット総会
- 9月26日(日) 障害福祉職場の職員配置基準を考える学習交流集会
- 10月14日(木) 支部交流会
- 10月22日(金) 全国児童養護施設の学習交流集会
- 10月25日(月) 中央行動
- 10月27日(月) 生活保護裁判
- 10月31日(日) 愛労連機関紙宣伝学校
- 11月3日(日) 愛労連パ臨元気の出る集会
- 11月11日(木) 職場代表者会議

学習会などを行った。

はんの発行、報酬改定の学習会などを行った。

今年度は、たきこみごの発行、報酬改定の学習会などを行った。



第3木、夜、Zoomも活用して幹事会を行い、岐阜の仲間も入って、各職場の状況、矛盾などを交流している。

障害者の名古屋交渉は、対面+Zoomで、グループホームのフジオ問題を含め処遇改善を訴えた。障害児の名古屋市交渉は、担当課の方と対面で行い、各職場とZoomもつないで行った。どの地域に住んでいても同じ療育が受けられ、地域格差が生まれないように要求した。

今年度は、たきこみごの発行、報酬改定の学習会などを行った。



⑫ 障害協

加藤さん

⑬ かわらまち分会
鈴木さん
臨パ部会は、第1木曜定期開催している。コロナ禍でも部会は定例で行い、横のつながりを持ちながら、広がっている。

4月から全部の職場で非正規格差そのとなつたが、格差是正が進んでいない。通勤手当、慶弔休暇、一緒にすべき。正規と同じに担任を持って非正規には担任手当がつかない。緊急事態宣言で職場を休みにになり6割保障とされ、給料が8〜9割減つた人もいた。

【編集後記】



⑭ ちよだ分会 白石さん
実現させる会の活動
2020年度は、コロナ禍でどのように活動を続けていけるか保護者にアンケートを取った。結果、Zoomで実現させる会の会議を行った。

現在は、市交渉に向けて準備中。



ついに地本定期大会を終え丸一年執行委員としての任を終えました。初めは右も左も分からない新人組合員でしたが、執行委員として活動していくうちにスト、団体交渉をはじめ保育分野以外の障害者施設や高齢者施設での現実など、分会では自分の働く分野ではない施設のリアル

な声などを直に知る機会を持てました。新人組合員が執行委員になっても大丈夫なのかと悩んだ時期もありましたが、学びながら運動に参加していくという点で、とても貴重な経験ができました。今後は分会員として地本の活動に参加していきたいと思っております。一年間ありがとうございました！
(じパピバ)

備をしている。昨年は定員充足率により減額されてきた運営費補給金(民調)を、100%に戻した！継続的な運動の成果だと思っている。

退任した役員の方々

副執行委員長 樽見 香 かわらまち分会
執行委員 青木 公乃 かめ分会
稲熊 美咲 新瑞福祉会分会
江端 真帆 ひまわり分会
川島 亨 くまのまき分会
北田 達香 どんぶり分会
鬼頭 博香 そよ風分会
小谷 直 社会館分会
武内 奈央 なえしる分会
徳田 朝乃 のぎく分会
藤原 花梨 新瑞福祉会分会
水野 裕貴 そよ風分会
山本 容子 天白福祉会分会
安藤 花枝 まつかぜ分会
顧問 平出 暁
仲野 智 お疲れ様でした